

CentreCOM® IE210L シリーズ

5年保証

オールGiga

65℃環境対応

IEEE 802.3at
PoE+ 対応



AT-IE210L-10GP-Z5



AT-IE210L-18GP-Z5



SFPモジュール

AT-SPFX/2-90-Z5 AT-SPFX30/I-Z5

AT-SPFXBD-LC-13・15-Z5

AT-SPTXc-Z5

AT-SPSX-Z5 AT-SPSX2-Z5

AT-SPLX10a-Z5 AT-SPLX10/I-Z5

AT-SPLX40-Z5 AT-SPZX80-Z5

AT-SPBDM-A・B-Z5 AT-SPBD10-13・14-Z5

AT-SPBD40-13/I・14/I-Z5 AT-SPBD80-A・B-Z5



マネージメントケーブル

AT-VT-Kit3

※「-Z5」はデリバリースタンド5年加入権利付き

CentreCOM IE210L シリーズは、高温環境内に設置可能な、AC 電源内蔵のオールギガのライト・インダストリアル・ギガビット・スイッチです。

最大で65℃での動作温度に対応しているため、空調設備等のない環境でも安心してご利用いただけます※1。

AT-IE210L-10GPは10/100/1000BASE-Tポートを8ポートとSFPスロットを2スロット、AT-IE210L-18GPは10/100/1000BASE-Tポートを16ポートとSFPスロットを2スロット装備しています。10/100/1000BASE-TポートはIEEE 802.3at準拠のPoE (Power over Ethernet) 給電機能に対応し、1ポートあたり30W、システム全体でAT-IE210L-10GPが124W、AT-IE210L-18GPが247Wまでの電力供給が可能です。また、SFPスロットに、オプション(別売)のSFPモジュールを追加することによりギガビット光ポートの実装が可能です。

大容量電力と高速通信が同時に必要となるHD対応のネットワークカメラや、IEEE 802.11n/acに対応する無線LANアクセスポイントの集約スイッチに最適です。

また、Autonomous Management Framework (AMF) に対応し、CentreCOM IE210L シリーズはAMF Plusメンバーとして、多様化・複雑化するネットワークの設計・構築や運用・管理の簡素化/効率化を実現します。

※1 使用するSFPモジュールによって動作保証温度が異なります。詳細は仕様一覧をご参照ください。

本体にサポートサービス(デリバリースタンド)の加入権をバンドルした型番をご用意しています。デリバリー2、デリバリー6、またはオンサイトサービスをご希望の場合には、加入権がバンドルされていない型番にてご購入いただき、別途有償サポートサービスをご契約ください。

・ CentreCOM IE210L シリーズはCC-Link協会のIEフィールドネットワーク推奨品試験に合格した製品です。

・ 弊社では、ネットワークマネージメント・ソフトウェア製品のお試し版を、Webサイトから提供しております。弊社ホームページ (<http://www.allied-teleasis.co.jp/support/list/nms/>) からダウンロードできます。

AW
Plus

AMF
Plus

Switch

EPSR

LOOP
Guard

AMF
SEC

CC-Link IE Field

10/100/1000T
8/16Ports自動認識

SFP
2Slots

「省エネ法」に基づく表示
区分

A

回線ポートの種類・数

AT-IE210L-10GP: 1Gbps×10

AT-IE210L-18GP: 1Gbps×18

最大実効伝送速度

AT-IE210L-10GP: 10.0Gbps

AT-IE210L-18GP: 18.0Gbps

PoE最大供給電力

AT-IE210L-10GP: 124.0W

AT-IE210L-18GP: 247.0W

エネルギー消費効率

AT-IE210L-10GP: 1.4W/Gbps

AT-IE210L-18GP: 1.0W/Gbps

OPTION

■ SFPモジュール —

■ 壁設置ブラケット —

■ マグネットシート —

■ マグネットKit —

■ 19"ラックマウントキット —

■ スタンドキット —

■ コンソールケーブル —

■ L字型電源ケーブル —

■ フィーチャーライセンス —

特長

●AlliedWare Plus (AW+)

機能ごとのモジュールに分割されており、単一の障害が与える影響範囲を最小限に抑えることが可能です。これにより、旧来方式の製品と比べシステム全体の可用性が格段に高まります。また、業界標準のコマンド体系に準拠し、他社製品からの移行においても、エンジニアの教育にかかる時間と経費を大幅に削減することができます。

●ネットワークインフラのユニファイド化

Autonomous Management Framework (AMF) は、ネットワーク上のスイッチやルーターを仮想的な1台の機器として統合管理し、管理運用の「一元化」、「簡素化」、「自律化」によって、管理・運用に関わるコストの削減を実現するネットワーク仮想化機能です。AMF Plusは統合管理を行うAMF Plusマスターと管理されるAMF Plusメンバーからなり、5つの機能によりネットワークの統合管理を行います。

また、AMF Plusは日々ネットワークの状態を収集分析によって学習し、AT-Vista Manager EXと組み合わせてお使いいただくことで、あらかじめ定義されたポリシーを用いて自動的にネットワークを最適な状態に保ちます。蓄積したデータを数値化することにより、担当者の経験で行われていた業務を平易な作業に落とし込むことができます。

●一元管理 (セントライズドマネージメント)

AMF Plusマスターから多数のAMF Plusメンバーを一元管理します。

●自動構築 (オートレジリエントコネクション)

AMF Plusネットワークの自動構築およびAMF Plusメンバーの自動認識を行います。

●自動復旧 (スマートプロビジョニング)

AMF Plusメンバー設置時の自動設定 (ゼロタッチインストール)、AMF Plusメンバー故障時における交換機器の自動復旧 (オートリカバリー)、複数AMF Plusメンバーに対するファームウェアの一括アップグレードや設定変更、一括バックアップを行います。

●非AMF Plus装置対応 (ワイドエリアバーチャルリンク)

非AMF Plus装置の混在や広域商用回線を介したAMF Plusネットワークの構築が可能です。さらに、広域商用回線を介して本機能を利用しているAMF Plusメンバーの自動復旧にも対応します (ネイバーリカバリー、シングルノードリカバリー)。

●分散マスター処理 (AMF Plusコントローラー)

AMF Plusマスターの分散配置と統合管理により、大規模ネットワークに対応します。

さらに、AMF PlusとAT-Vista Manager EXと連携させることにより収集・分析されたネットワーク全体の情報を俯瞰的に可視化し、ネットワーク管理者の意図に基づいてネットワークを最適な状態に保ちます。

ネットワークの仮想化は、データセンター向けスイッチなど導入コストが高い製品でのみ対応していることが多く、産業用ネットワークにおいては導入することが困難です。

CentreCOM IE210L シリーズはAMF Plusメンバー装置に対応しており、ループガードや多彩な認証機能などエッジスイッチに求められる機能を備えながら、AMF Plusマスター装置との組み合わせにより、ネットワークの仮想化および統合管理を産業用ネットワークにも提供します。

●ループガード

接続ミスなどで発生するネットワークのループを検出し、設定した動作 (ポートディセーブルなど) を自動実行するループガードに対応しています。

●EPSR

EPSR (RFC3619) は、レイヤー 2レベルでの障害の検出と経路の切り替えをより高速に行います (最短50ミリ秒未満)。

●対応温度 最大65℃^{*1}

最大65℃の動作温度に対応し、空調設備のない環境や天井付近の収納ボックス内^{*2}への設置も可能です。

^{*1} 使用するSFPモジュールによって動作保証温度が異なります。詳細は仕様一覧をご参照ください。

^{*2} 収納ボックスは、ファン付きのものに限ります。

●AC電源を内蔵

一般的なエンタープライス・スイッチ同様の本体内にAC-DC電源ユニットを内蔵し、動作することが可能です。

●PoE+ (IEEE 802.3at) をサポート

従来のPoE (IEEE 802.3af) に加え、大容量給電が可能なPoE+ (IEEE 802.3at) に対応しています。

AT-IE210L-10GPは1ポートあたり30W、装置全体として124Wまで、AT-IE210L-18GPは1ポートあたり30W、装置全体として247Wまで給電可能なため、PoE+対応無線LANアクセスポイントやネットワークカメラなどの様々なPoE+受電機器が接続可能です。

●アクティブファイバーモニタリング

光ファイバーの受信光レベルを常に監視し、設定したしきい値を下回ると自動的にポートのリンクダウンやSNMPトラップによる通知を実施することかできるため、光ファイバーケーブルの破損などの状況を迅速に把握することができます。

^{*3} SFP光ファイバーポートでのみ有効。本機能をサポートするSFPモジュールについては、コマンドリファレンスをご覧ください。

●RESTCONF/NETCONF

RESTCONF/NETCONFを使用した機器の各種情報の取得をサポートしております。従来のSNMP管理と比較して、より柔軟な管理、管理者の運用負荷やコストを削減したネットワーク管理を実現可能です。

●UDLD (UniDirectional Link Detection)

UTP、もしくは光ケーブルの物理構成をモニターし、単一方向リンクの検出が可能なUDLDをサポート。

UDLDでは、対になっているどちらかのリンクが切断された場合、自動でシャットダウンし、単一方向リンクを回避します。

UDLDを用いることにより、物理層と連携した回線の正常性が検知できるため、ネットワークの信頼性を向上できます。

特長

●ネットワーク管理

Telnet、PING、SNMP、トラップ送信を実装し、遠隔でのネットワーク管理を可能にします。SNMPはv1/v2c/v3に対応しています。また、Webブラウザを利用した管理・保守が可能です。ファームウェアアップデート、設定ファイルアップデートもTFTP/Zmodem/HTTP経由で行えます。

●保守運用性の向上

SDカードトリガー機能のサポートにより、ファームウェアのバージョンアップや設定の反映をSDカードの装着をトリガーとして自動的に行うことが可能となります。

また、SDカードオートブートをサポート。機器設定やファームウェアを保存したSDカードから起動することで、PCレスで設定・ファームウェアバージョンアップ作業が可能になるため、機器交換時やメンテナンス時の作業負荷を軽減し、保守運用性の向上が図れます。

●Web GUIを用いた直感的な管理

Webブラウザから機器の情報表示や設定が可能なWeb GUIを標準でサポートします。

管理者のスキルレベルを問わない、直感的なネットワーク管理が可能です。

●日本語に対応したインターフェース

日本語表示に対応し、Webブラウザからの視覚的な設定・管理が可能です。

●ダッシュボード

ポートの状態、トラフィック統計情報、システム情報など視覚的に表示します。各種情報を要約して表示できるため、複雑なネットワーク情報を簡単に把握できます。

●PoE設定

PoEページにて、システムやポート単位のPoE有効/無効化、給電優先度の設定等が可能になります。また、各ポートの状態や設定も表示できます。

●ネットワーク設定

VLANインターフェースやインターフェースのIPアドレス、スタティック経路の追加・変更・削除が可能です。

●セキュリティ設定

ハードウェアアクセスリスト(ACL)の作成やインターフェースへの設定、変更が可能です。

●システム設定

システム情報や動作環境の詳細、システムログの閲覧などが可能です。

仕様

準拠規格	IEEE 802.3 10BASE-T IEEE 802.3u 100BASE-TX/FX*1 IEEE 802.3ah 100BASE-BX*1 IEEE 802.3z 1000BASE-LX/SX*1 IEEE 802.3ab 1000BASE-T IEEE 802.3ah 1000BASE-BX10*1 IEEE 802.3x Flow Control IEEE 802.3af Power over Ethernet IEEE 802.3at Power over Ethernet+ IEEE 802.3az Energy-Efficient Ethernet*2 IEEE 802.1D-2004 Spanning Tree, Rapid Spanning Tree*3 IEEE 802.1Q-2005 VLAN Tagging, Multiple Spanning Tree*4 IEEE 802.1X Port Based Network Access Control IEEE 802.1AB Link Layer Discovery Protocol IEEE 802.1AX-2008 Link Aggregation (static and dynamic)*5 IEEE 802.1p Class of Service, priority protocol IEEE 802.1ad Provider Bridges (Q-in-Q) IEEE 802.1ag Connectivity Fault Management IEEE 1588v2 Precision Time Protocol ITU-T G.8032 ERPS	
	CE	
適合規格	安全規格	UL60950-1, CSA-C22.2 No.60950-1
	EMI規格	VCCIクラスA
EU RoHS指令	EU RoHS指令	
	マネージメント*6	
SNMP	SNMP	SNMPv1/v2c/v3
	SNMP MIB	MIB II (RFC1213) Extended Bridge MIB (RFC2674)*7 Extended Interface MIB (RFC2863) SNMPv3 MIB (RFC3411~RFC3415) SNMPv2 MIB (RFC3418) PoE MIB (RFC3621) Ethernet MIB (RFC3635) IEEE 802.3 MAUs MIB (RFC3636) Bridge MIB (RFC4188) RSTP MIB (RFC4318) DISMAN ping MIB (RFC4560) Entity MIB (RFC6933) LLDP MIB (IEEE 802.1AB) LLDP-MED MIB (ANSI/TIA-1057) Private MIB
RMON	RMON	1,2,3,9 Group
	ターミナル	Telnet, VT100 互換端末(コンソールポート経由)

通信速度	10Mbps/100Mbps/1000Mbps		
ポート	10/100/1000BASE-T (RJ-45 コネクター)	AT-IE210L-10GP	× 8 (PoE-OUT)
		AT-IE210L-18GP	× 16 (PoE-OUT)
オートネゴシエーション 10M/100M Full/Half 固定設定、1000M Full 固定設定 MDI/MDI-X 自動認識、MDI/MDI-X 固定設定			
SFP スロット			× 2
RS-232 (RJ-45 コネクター) *8			× 1
SDHC カードスロット *9			× 1
使用ケーブル	—	非 PoE	PoE *10
	10BASE-T	UTP カテゴリー 3 以上	UTP カテゴリー 5 以上
	100BASE-TX	UTP カテゴリー 5 以上	UTP カテゴリー 5 以上
	1000BASE-T	UTP エンハンスド・カテゴリー 5 以上	UTP エンハンスド・カテゴリー 5 以上
パフォーマンス	スイッチング方式		ストア & フォワード
	最大パケット転送能力 (装置全体/64Byte)	AT-IE210L-10GP	
		AT-IE210L-18GP	
	スイッチング・ファブリック		40Gbps
	メモリー容量	フラッシュメモリー	
		メインメモリー	
	MAC アドレス登録数		16K *11
VLAN 登録数		4,094 個 (VID=1 ~ 4,094)	
サポート機能 【ベーシック機能】	AMF Plusメンバー機能、ハードウェアパケットフィルタ、 VLAN (ポートベース / IEEE 802.1Q タグベース / IP サブネットベース / プロトコルベース)、マルチ VLAN、UFO (Upstream Forwarding Only)、 QoS (IEEE 802.1p/ポリシーベース / メータリング / シェーピング)、 ポートランキング (IEEE 802.3ad LACP/Manual Configuration)、 パケットストームプロテクション (ブロードキャスト / マルチキャスト / 未学習ユニキャストパケットフィルタリング)、イーサネット CFM (IEEE 802.1ag)、 スパンニングツリー (IEEE 802.1D/IEEE 802.1w/IEEE 802.1s)、 BPDU ガード、BPDU フィルター、スパンニングツリーポートファスト、 PVST+ Compatibility、イーサネットリングプロテクション (EPSR)、 EPSR マスター、G.8032 (ERPS)、EPSR エンハンストリカバリー、 ポート帯域制限、ポートミラーリング、 リモートミラーリング、ポートセキュリティ、フローコントロール、 アクティブファイバーモニタリング*12、LLDP、LLDP-MED、Voice VLAN、 ループガード (LDF 検出 / MAC スラッシング検出 / 受信レート検出 (QoS ストームプロテクション))、 IEEE 802.1X 認証モード (Single Host/Multiple Host/Multiple Authentication)、802.1X 暗号方式 (MD5/TLS/TTLs/PEAP)、 ダイナミック VLAN、エンハンスドゲスト VLAN、Auth-fail VLAN、 マルチプルダイナミック VLAN、マルチ VLAN セッション、 MAC アドレスベース認証、Supplicant MAC 認証、Web 認証、		

CentreCOM® IE210L シリーズ

仕様

サポート機能

【ベーシック機能】

プロミスキヤス/インターセプトWeb認証、2ステップ認証、ポート認証設定テンプレート化、ケーブル診断、ローカルRADIUSサーバー、RADIUSクライアント、TACACS+ (Accounting/Authentication/Logging)、IGMPv1/v2/v3スヌーピング、EAP/BPDU透過、Jumboフレーム対応※13、DHCPクライアント、DHCPスヌーピング、Pingボーリング、IPv6 Basic、IPv6-SNMPv1/v2c/v3、MLDv1/v2スヌーピング、DHCPv6クライアント、DHCPv6-PD、ARP、SMTP認証、ログ (外部メディア出力対応)、スクリプト、トリガー、SDカードトリガー、NETCONF、NTP、Secure Shell、sFlow、マネージメントスタック、TFTP/Zmodem/HTTPによるソフトウェア/設定ファイルダウンロード、HOLブロッキング防止、Findme、UDLD

サポート機能

【ライセンス機能】

アプリケーションライセンス (AT-IE210L-FL03)
ダブルタグVLAN、PTPトランスペアレントクロック (IEEE 1588v2)
OpenFlow機能ライセンス (AT-IE210L-FL15)
OpenFlow1.3対応

LED

ポートLED※14

L/A

緑

1000Mbpsでリンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅

(左側)

橙

10/100Mbpsでリンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅

POE

(右側)

緑

受電機器へのPoE電源供給時に点灯

橙

受電機器の異常発生時に点灯、PoE電源の電力使用量が最大供給電力を上回ったことによるポートへの給電停止時に点滅

SFPスロットLED※14

L/A

緑

リンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅

SDHCカードスロットLED

SD

緑

SDHCメモリーカード装着時に点灯、SDHCメモリーカードの書き込み/読み出し中に点滅

橙

SDHCメモリーカードの書き込み/読み出し異常発生時に点滅

ステータスLED

POWER

緑

電源供給時に点灯

FAULT

赤

ファン、内部温度の異常発生時に点滅

電源部

AT-IE210L-10GP

AT-IE210L-18GP

定格入力電圧

AC100-240V※15

AC100-240V※15

入力電圧範囲

AC90-264V※15

AC90-264V※15

定格周波数

50/60Hz

50/60Hz

定格入力電流

2.4A

4.2A

最大入力電流 (実測値)

2.1A※16

3.8A※16

平均消費電力

88W (最大180W)※16

150W (最大330W)※16

平均発熱量

320kJ/h (最大650kJ/h)※16

560kJ/h (最大1200kJ/h)※16

PoE

給電方式

オルタナティブA

最大供給電力

1ポートあたり

30W

装置全体

AT-IE210L-10GP

124W

AT-IE210L-18GP

247W

環境条件

動作時温度

0～65℃※17

動作時湿度

5～90% (結露なきこと)

保管時温度

-30～70℃

保管時湿度

5～95% (結露なきこと)

外形寸法

(突起部含まず)

AT-IE210L-10GP

AT-IE210L-18GP

210 (W) × 275 (D) × 42.5 (H) mm

341 (W) × 231 (D) × 44 (H) mm

AT-IE210L-10GP

AT-IE210L-18GP

2.2kg

3.0kg

パッケージ内容※8

本体、電源ケーブル※15、電源ケーブル抜け防止フック、本製品をお使いの前に、梱包内容、英文製品情報※18、製品保証書 (5年間)、シリアル番号シール (2枚)

オプション (別売)

CentreCOM IE210Lシリーズ共通オプション

CentreCOM IE210Lシリーズ用フィーチャライセンス※20:
AT-IE210L-FL03-Z5 アプリケーションライセンス
AT-IE210L-FL15-Z5 OpenFlow機能ライセンス

SFPモジュール※21:
AT-SPFX/2-90-Z5 100BASE-FX (2km) (2連LC)、広範囲温度対応
AT-SPFX30/I-Z5 100M SMF (30km) (2連LC)、広範囲温度対応
AT-SPFXBD-LC-13・15-Z5 100BASE-BX (15km) (LC)
AT-SPTXc-Z5 10/100/1000BASE-T (RJ-45)※22
AT-SPSX-Z5 1000BASE-SX (2連LC)
AT-SPSX2-Z5 1000M MMF (2km) (2連LC)、広範囲温度対応
AT-SPLX10a-Z5 1000BASE-LX (2連LC)
AT-SPLX10/I-Z5 1000BASE-LX (2連LC)、広範囲温度対応
AT-SPLX40-Z5 1000M SMF (40km) (2連LC)
AT-SPZX80-Z5 1000M SMF (80km) (2連LC)
AT-SPBDM-A・B-Z5 1000M MMF (550m) (LC)
AT-SPBD10-13・14-Z5 1000BASE-BX10 (LC)
AT-SPBD40-13/I・14/I-Z5 1000M SMF (40km) (LC)、広範囲温度対応
AT-SPBD80-A・B-Z5 1000M SMF (80km) (LC)
コンソールケーブル※8:
AT-VT-Kit3 マネージメントケーブル (RJ-45 (メス) /USB)
CentreCOM VT-Kit2 RS-232ケーブル (RJ-45/D-Sub 9ピン)
AT-PWRCBL-J01L/J01R L字型コネクタ電源ケーブル (左/右)※23

AT-IE210L-10GP オプション

AT-RKMT-J14 19 インチラックマウントキット

AT-RKMT-J15 19 インチラックマウントキット (トレイ)※24

AT-BRKT-J24 壁設置ブラケット

マグネットシートL 壁設置用磁石

マグネットKit XS 壁設置用磁石

AT-STND-J03 スタンドキット※25

AT-IE210L-18GP オプション

AT-RKMT-J13 19 インチラックマウントキット

AT-BRKT-J24 壁設置ブラケット

マグネットシートL 壁設置用磁石

マグネットKit XS 壁設置用磁石

AT-STND-J03 スタンドキット※25

※1 対応SFPモジュール装着時

※2 10/100/1000BASE-Tポートのみ

※3 IEEE 802.1w Rapid Spanning Tree 包含

※4 IEEE 802.1s Multiple Spanning Tree 包含

※5 IEEE 802.3ad と同等

※6 トラブル情報は、弊社ホームページにてご確認ください。

※7 Q-BRIDGE-MIBのみサポート

※8 本製品にはコンソールポート接続用ケーブルは同梱されておりません。また、出荷時はIPアドレスが付与されておりませんので、別途、マネージメントケーブル「AT-VT-Kit3」またはRS-232ケーブル「CentreCOM VT-Kit2」をご用意ください (AT-VT-Kit3には、別売のUTPケーブルが必要です)。なお、AT-VT-Kit3のUSB使用時の対応OSは、弊社ホームページにてご確認ください。

※9 SDHCメモリーカードを使用する場合はお客様の使用環境で事前に検証を行ったうえで導入してください。

※10 8線結線のストレートタイプのUTPケーブルをお勧めします。

※11 表中では、K=1024

※12 SFP光ファイバポートでのみ有効。本機能をサポートするSFPモジュールについては、コマンドリファレンスをご覧ください。

※13 9216Byte以下

※14 CLIの設定によって消灯可能 (エコLED)

※15 同梱の電源ケーブルはAC100V用です。AC200Vでご使用の場合は、設置業者にご相談ください。

※16 AT-SPTXa (販売終了) × 2個使用時

※17 動作時温度の上限は使用するSFPモジュールによって異なります。

AT-SPFX30/I
AT-SPSX2
AT-SPLX10/I
AT-SPBDM-A・B
AT-SPBD40-13/I・14/I使用時
上記以外のSFP使用時

65℃

60℃

※18 日本語版マニュアルのみに従って、正しくご使用ください。

※19 Zは「デリバリースタンド」で、下1桁目は提供年数を表します。

※20 ライセンスのサポートバージョンについてはリリースノートおよびアニュアルライセンス/フィーチャライセンスページをご参照ください。

※21 「広範囲温度対応」付きは、動作時温度が-40～85℃のSFPモジュールです。

※22 10/100/1000M Full Duplexでの接続のみサポートしています。

※23 電源ケーブル抜け防止フックとの併用はできません。

※24 L字型コネクタ電源ケーブルとの併用はできません。

※25 設置方向 (電源コネクタの位置) によっては、L字型コネクタ電源ケーブルが使用できない場合があります。

●ハードウェアリビジョンについてのご注意

AT-IE210L-10GP / AT-IE210L-18GPでは、下表のとおり、特定のハードウェアリビジョンの製品について、使用可能なファームウェアのバージョンに指定がありますので、ご注意ください。

製品名

ハードウェアリビジョン

ファームウェアバージョン

AT-IE210L-10GP
AT-IE210L-18GP

Rev.F 以降 ～ Rev.CA より前

5.4.8-2.13以降
5.4.9-2.1以降
5.5.0-0.1以降

AT-IE210L-10GP
AT-IE210L-18GP

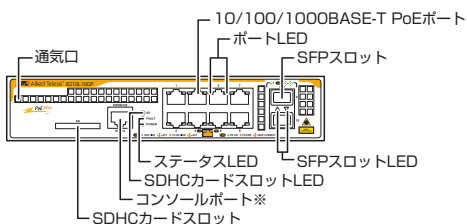
Rev.CA以降

5.4.9-2.11以降
5.5.0-2.15以降
5.5.1-2.5以降
5.5.2-0.1以降

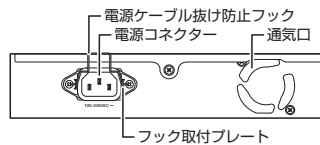
外観図

AT-IE210L-10GP

前面

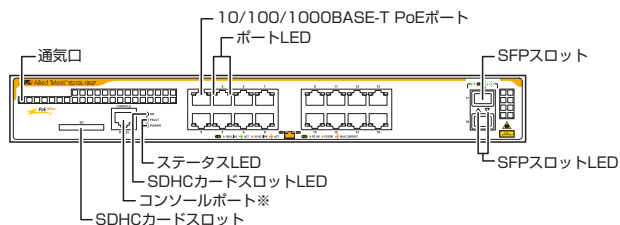


背面



AT-IE210L-18GP

前面



背面



※ コンソール接続にはオプション（別売）の AT-VT-Kit3 または CentreCOM VT-Kit2 が必要です。



安全のために

ご使用の際は製品に添付されたマニュアルをお読みになり正しくご使用ください。

ネットワーク構築などの
ご質問やご相談は

製品の詳しい情報は
(特長、仕様、構成図、マニュアル等)



0120-860442 テレマーケティング
(月～金/9:00～17:30)

ホームページ
<http://www.allied-tesis.co.jp/>

販売店

アライドテレシス株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田7-21-11 第2TOCビル

最寄りの営業所の連絡先は下記にてご確認ください

弊社ホームページ>>会社案内>>事業所一覧

●CentreCOM, CentreNET, SwitchBlade, TELESYN, AlliedView, VCStackロゴ, EPSRingロゴ, LoopGuardロゴ, PoE plusロゴ, AT-UWC, Allied Telesis Unified Wireless Controller, SecureEnterpriseSDNロゴ, AT-VA, AT-Vista Managerはアライドテレシスホールディングス(株)の登録商標です。●Windows, Windows Server, Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。●その他、会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。●仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。●お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。●弊社販売製品は日本国内仕様であり、日本国外においては製品保証および品質保証の対象外になり、製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。